

科 目 名	公共	単 位 数	2 単 位	学 科 ・ 学 年	全学科の2年生																																								
使用教科書	「公共」（実教出版）			副 教 材 等	特になし（課題に応じて配布）																																								
学習目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)現代の諸課題を据え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的な原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 (3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。																																												
学習評価	○次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査ごとを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。 <table><tr><td>①知識・技能</td><td colspan="4">現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するための必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。</td></tr><tr><td>②思考・判断・表現</td><td colspan="4">現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり</td></tr><tr><td>③主体的に取り組む態度</td><td colspan="4">よりよい社会に実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</td></tr></table> <table><tr><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td></td></tr><tr><td>学習状況観察</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td>学習態度や状況を観察する。</td></tr><tr><td>課題提出</td><td>○</td><td>◎</td><td>○</td><td>必要に応じて準備する。</td></tr><tr><td>ノート提出</td><td>○</td><td>○</td><td>◎</td><td>考査ごとに提出する。</td></tr><tr><td>ペーパーテスト</td><td>◎</td><td>◎</td><td>○</td><td>小テスト・定期テストを実施する。</td></tr></table> ※表中の◎は観点の中でより重視するところ。 ○学習の過程で自己評価を実施する。 ○自らの学習状況をチェックし、目標到達に努める。 ※チェック項目の例・・・授業に対する理解、授業態度、提出物の提出期限厳守など					①知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するための必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。				②思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり				③主体的に取り組む態度	よりよい社会に実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。				評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	○	○	◎	学習態度や状況を観察する。	課題提出	○	◎	○	必要に応じて準備する。	ノート提出	○	○	◎	考査ごとに提出する。	ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト・定期テストを実施する。
①知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するための必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。																																												
②思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり																																												
③主体的に取り組む態度	よりよい社会に実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。																																												
評価方法\観点	①	②	③																																										
学習状況観察	○	○	◎	学習態度や状況を観察する。																																									
課題提出	○	◎	○	必要に応じて準備する。																																									
ノート提出	○	○	◎	考査ごとに提出する。																																									
ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト・定期テストを実施する。																																									
履 修 上 意 の 注 意	(1) 「公共」では、様々な情報や資料などを扱う。日ごろから、新聞、雑誌、インターネットなどを通して、現在の様々な情報や資料に対してアンテナを張り巡らせるように。 (2) 新聞やインターネットなどを通して、現在の様々な情報や資料に関心や興味を持つようにする。 (3) 授業は必要に応じて、黒板に板書したりプリントを配布するので、授業者の説明などもメモを取るようにする。																																												

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学 期		第 1 部 公共の扉	15		【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【中間テスト】
	4	第1章 社会を作る私たち	3	青年期や自己形成の課題などについて学びます。	
	4	第2章 人間としてよく生きる	3	哲学や宗教、科学や他者の尊重などについて学びます。	
	5	第3章 他者と共に生きる	2	個人の幸福や利益の追求と、社会全体の幸福について学びます	
	5	第4章 民主社会の倫理	3	人間の尊厳と平等、権利と義務について学びます。	
	6	第5章 民主国家における基本原理	4	民主政治の基本原理や法の支配、世界の主な政治制度について学びます。	
2 学 期		第 2 部 よりよい社会の形成に参加する私たち 1 現代の民主政治と日本国憲法	17		【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【期末テスト】
	6	第 1 章 日本国憲法の基本的性格	10	日本国憲法の制定過程や自由権・社会権など、基本的人権について学びます。また平和主義についても学びます。	
	7	第 2 章 日本の政治機構と政治参加	7	国会・内閣・裁判所、地方自治や選挙などについて学びます。	
		2 現代の経済社会と政治参加	24		【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【中間テスト】
	9	第 1 章 現代の経済社会	11	資本主義経済の仕組みについて学びます。 政府や金融機関の果たす役割について学びます。	
	11	第 2 章 日本経済の特質と国民生活	13	日本の戦後の経済の発展とその課題について学びます。 また、現代の日本経済の様々な課題について学びます。	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【期末テスト】
3 学 期		4 国際社会と人類の課題	14		【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【学年末テスト】
	12	第 1 章 国際政治の動向と課題	7	戦後の国際政治の歴史を学びます。	
	1	第 2 章 国際経済の動向と課題	7	国際連合の活動について学びます。	

|

